

平成 22 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社タカトリ  
代 表 者 名 代表取締役 高鳥 王昌  
(コード番号 6338 大証二部)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長  
大西 正純  
(TEL 0744-24-8580)

## 平成 22 年 9 月期末の有価証券評価損及び 繰延税金資産の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり平成 22 年 9 月期末の有価証券評価損及び繰延税金資産の計上並びに平成 21 年 11 月 13 日に公表した平成 22 年 9 月期通期（平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 22 年 9 月期末の有価証券評価損

「関連会社株式」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 22 年 9 月期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

平成 22 年 9 月期末の有価証券評価損の総額

(A)平成 22 年 9 月期末の有価証券評価損の総額	258 百万円
(B)平成 21 年 9 月期の純資産の額 (A/B×100)	5,092 百万円 ( 5.1%)
(C)最近 5 事業年度の経常利益額の平均額 (A/C×100)	518 百万円 ( 49.8%)
(D)最近 5 事業年度の当期純利益額の平均額 (A/D×100)	231 百万円 ( 111.7%)

※最近に終了した事業年度の経常利益及び当期純利益が、売上高比 2%及び 1%未満であるため、最近 5 事業年度の平均額（経常損失あるいは当期純損失の年度は 0 として計算）しております。

※当社の決算期末は、9 月 30 日です。

#### 2. 繰延税金資産の計上

最近の業績の動向等を踏まえ、「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」（監査委員会報告第 66 条）に基づき、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、平成 22 年 9 月期において繰延税金資産を計上することとし、それにより法人税等調整額 254 百万円を戻入いたしました。

3. 平成22年9月期通期業績予想の修正（平成21年10月1日～平成22年9月30日）

（単位：百万円，％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,150	103	134	120	21円97銭
今回修正予想(B)	4,677	169	196	191	35円09銭
増減額(B-A)	527	66	62	71	—
増減率(%)	12.6	64.0	46.2	59.1	—
(ご参考) 前期実績(平成21年9月期)	3,222	△446	△392	△502	△92円09銭

4. 業績予想修正の理由

通期業績予想につきましては、電子機器事業においてMWS（マルチワイヤソー）事業が海外LED市場の活発な動きの影響により、売上高は当初予想に比べ上回る見込みであります。また、利益面については売上高の増加による利益貢献等により上方修正を行うものであります。

※上記の予想は、あくまでも本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上